

政策3 健やかに、元気に暮らすことができるまちをつくります

担当部 健康福祉部

施策が実現できたときの状態について、平成26年度での到達状況

【概ね達成した】

- ・今を「自分は元気でいきいきと暮している」と感じられる状態を目指した中で、「自分が心身ともに元気と感じている人の割合」目標値65%に対し、実績値59.5%となりました。
- ・自らの健康度合を自らが知り、自らが守る」という意識の醸成と健康活動について、各種健診の受診率は、一部を除き目標値を上回りました。一方「健康保持のために何らかの活動をしている人の割合」は、「地域健康づくり連絡会」の設置などにより、目標値を達成しています。
- ・「地域で安心して暮せる環境づくり」にみんなが取り組むことについては、「みんなで支えあい、地域課題を解決できていると思っている人の割合」や「子育てしやすいと思っている人の割合」そして、「老後に不安がなく暮せるとしている人の割合」は、社会情勢の変化と相まって、目標値達成・未達成それぞれです。
- ・「自分らしく暮せる」については、「高齢者で生きがいを持っている人の割合」が、目標値を達成するなど、元気で生活できている状態です。

3ヵ年方針のうち、平成26年度の重点課題の達成(実現)状況

【概ね達成した】

- ・生活保護など市制移行に伴う事務（権限委譲事務含む）は、円滑に実施されています。
- ・部門内の各実施計画は、予定通り策定されました。
- ・各種検（健）診の受診率は、一部を除き向上しています。また、地域における健康増進の取り組みは、「地域健康づくり連絡会」としての仕組みが構築され、全自治会で実施されました。

施策目標の達成(実現)に向けた3ヵ年の取組みと方針についての達成(実現)状況

【概ね達成した】

- ・生活保護など市制移行に伴う事務（権限委譲事務含む）は円滑に実施されたほか、児童から高齢者までの相談体制整備とこれに対応する人材育成が進んでいます。
- ・各種検（健）診の受診率（基本・長寿・特定）は、一部を除き向上しています。また、「自分の健康は自らが守る」という意識づくりの啓発と実践については、「地域健康づくり連絡会」が全の自治会で実施されました。
- ・介護保険については、給付から予防への転換を進めるため、地域包括支援センターを独立させ、体制が強化されました。

政策目標値の達成状況

